



令和 8 年 3 月 27 日

報道解禁：令和 8 年 4 月 1 日（水）午前 6 時（新聞は 1 日朝刊より）

## VR とメタバースで命を守り、支える ～看護学から始まる新しい社会支援～



株式会社 白獅子

### ◆発表のポイント

- ・ VR 技術を活用し、看護学生や一般市民が災害現場を疑似体験できる新しい防災教育プログラムを開発
- ・ メタバース空間を活用し、食道がん術後患者が交流・情報共有できる患者支援コミュニティの構築
- ・ デジタル技術を看護教育と患者支援に融合し、災害対応力向上と患者の QOL 向上を目指す

岡山大学保健学域看護学分野では、VR（仮想現実）を用いた看護学生および一般市民向けの防災教育と、メタバースを活用した食道がん患者支援および患者コミュニティの構築という、デジタル技術を活用した新しい取り組みを進めています。VR 教材では、発生が予測される大規模災害を想定した状況を仮想空間で疑似体験しながら判断力や対応力を学ぶことができます。また、メタバース空間を活用し、食道がん術後患者が交流や情報共有を行える患者支援コミュニティの構築を進めています。将来的には、災害対応力の向上とがんサバイバー支援の新しいモデルとして全国・世界展開を目指します。

### ◆研究者からのひとこと

今回の研究は、これまで進めてきた VR を活用した看護学生への防災教育や、メタバースを活用した患者支援の取り組みを基盤として発展してきたものです。シンガポールで開催された東アジア看護学会（EAFONS）に参加した際、学会テーマ「Innovate, Integrate, Inspire- Advancing Nursing Excellence in the Digital Era」のもと、デジタル時代における看護の新しい可能性が議論されており、これまで取り組んできた研究の方向性の重要性を改めて実感しました。さらに、シンガポールでは「Singapore Green Plan 2030」に基づき、車依存の低減、再生可能エネルギーの拡大、都市緑化、持続可能航空燃料の導入など、国家レベルで社会の大きな転換が進んでいることを知りました。特に、AI 国家を目指し、2030 年までに 10 億ドル（約 1,210 億円）以上を AI 研究に投資する計画も進められていると聞きました。こうした世界的な動きを目の当たりにし、デジタル技術を活用した看護教育や患者支援の取り組みは、これからの社会においてますます重要になると感じています。今後もデジタル技術と看護学の融合をさらに発展させていきたいと考えており、関心をお持ちの方がいれば共同研究にもぜひご参加いただければ幸いです。



森恵子教授





## PRESS RELEASE

### ■発表内容

#### <現状>

本研究では、株式会社白獅子との共同研究として、VR（仮想現実）を活用した一般市民向け（特に高齢者）防災教育プログラムの開発と、メタバース空間を活用した食道がん術後患者の支援および患者コミュニティの構築に取り組んでいます。デジタル技術を活用し、看護教育と患者支援の新しい形の創出を目指しています。

#### <研究成果の内容>

現在、株式会社白獅子と連携し、災害現場を疑似体験できるVR教材と教育プログラムの開発を進めています。また、食道がん患者が交流や情報共有を行えるメタバース空間の設計を進め、患者会の立ち上げに向けた準備を進めています。

#### <社会的な意義>

VRによる体験型学習により、一般市民が災害時の判断力や対応力を実践的に学ぶことが可能になります。また、メタバース空間を活用することで、患者同士が場所にとらわれず交流できる新しい患者支援の仕組みを提案します。



### ■研究計画紹介

テーマ：VR没入体験で革新する市民防災教育：超高齢社会対応災害力強化モデル

内容：日本は地震や豪雨など災害が多く、誰もが災害時に適切に判断し行動できる力が求められています。本研究では、VR（仮想現実）を活用して災害現場を疑似体験しながら学ぶ新しい防災教育を開発しています。また、メタバース空間を活用し、食道がん手術後の患者が交流や情報共有を行える患者支援の仕組みづくりにも取り組んでいます。デジタル技術を看護教育と患者支援に活用することで、災害に強い社会づくりと患者の生活の質の向上を目指します。



### ■研究資金

メタバース空間を活用した食道がん術後患者の支援・患者コミュニティの構築研究は、科学研究費補助金基盤研究（B）の支援を受けて実施しています（23K27887）

### ■補足・用語説明

VR(Virtual Reality; 仮想現実): コンピュータで作られた仮想空間を専用のゴーグルなどで体験し、実際の現場にいるかのような感覚で学習や訓練ができる技術です。医療教育や災害訓練などで活用されています。



## PRESS RELEASE

メタバース (Metaverse) : インターネット上に作られた 3 次元の仮想空間で、利用者がアバター (分身となるキャラクター) を使って参加し、他の人と交流できるデジタル空間です。教育や医療、コミュニティづくりへの活用が期待されています。

<お問い合わせ>

岡山大学保健学域看護学分野

教授 森 恵子

(電話番号) 086-235-6890



岡山大学  
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。